

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 289

所管部局	福祉部	所管課	子育て支援課	担当者名	高橋 伸夫
事業名	保育所管理運営費			事業分類	ソフト事業
細事業名	通所補助事業			政策体系	113
会計	一般会計	科目	3.民生 - 2.児童 - 2.児童		

1. 事業の概要

日吉、美山地区の保育所へ市営バスを利用して通所している児童の保護者にバス定期代を補助する事業。
上半期 17名、下半期 18名

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

保育所への通所に対する保護者の経済的な負担の軽減のための事業。

②事業を実施する必要性

保育所への通所は、保護者の送迎を基本とするが、就労等により市営バスを利用している園児がある。一方、八木中央幼児学園では、長時部の園児が短時部のスクールバスを利用して通所している（月額2,000円を負担）。市営バスを利用して通所している保護者の負担を軽減するために、月額2,000円を超える費用について助成をしている。

3. 事業費の推移

		単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額		千円		347	600	330	588	784	784
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円		0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円		0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円		0	0	0	0	0	0
	地方債	千円		0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円		347	600	330	588	784	784
職員等の従事人員		人/年	—	—	0.50	0.15			
人件費		千円	—	—	3,812	761			
事業費総額		千円	—	—	4,412	1,092			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

通所費補助金	330,200円
--------	----------

5. 事業結果の概要

日吉、美山地区の保育所へ市営バスを利用して通所している児童の保護者にバス定期代を補助した。			
上半期	17名	補助金額	159,600円
下半期	18名	補助金額	170,600円

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等	
(1) 申請			
日吉、美山地域の保育所へ市営バスを利用して通所している児童の保護者より年2回(9月、3月)に申請を受付ける。	9月、3月	申請者 下半期	上半期 32名 下半期 33名
(2) 審査・決定			
申請により子育て支援課で審査を行い、定期代の内月額2千円を超える費用について、助成を決定し、決定通知書を送付する。所得により軽減措置がある。(月額2千円の負担額を軽減する。)	9月、3月	申請者 下半期	上半期 32名 下半期 33名
(3) 支給			
決定通知により指定の預金口座に振込みをする。		助成金 800円 200円	上半期 288, 下半期 311,

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

保育所への送迎は基本的に保護者が行うこととしているが、保護者等の状況により恒常的に市営バスを利用し通園している児童もあり、通園形態の協議、検討を進めながら、今後も継続して支援を行う必要がある。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
制度の周知等について協議を進めた。
- ②当該事業のアピール事項
保育所への入所支援を進める。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
保育所への送迎は基本的に保護者が行うこととしているが、保護者の都合により恒常的に市営バスを利用されているので、今後も継続して行う必要がある。